

令和6年度

公益財団法人新宮町文化振興財団 事業報告書

第24期

自 2024年4月1日
至 2025年3月31日

公益財団法人新宮町文化振興財団

令和6年度 公益財団法人新宮町文化振興財団事業概要

本財団設立趣旨に基づき、新宮町の芸術文化の普及振興及び芸術・文化活動の活性化促進を図るため、幅広い分野で事業を推進いたしました。

芸術・文化の普及及び振興事業においては、4事業のうち3事業でチケットが完売するなど、多くの皆さまにトップアーティストの皆様による舞台公演をお楽しみいただきました。ミュージカル「ようこそ！ほほえみシティへ！！」では、上演年が新宮町合併70周年の記念の年となることを踏まえ、「まちづくり」や「地域コミュニティ」、「ふるさと」をテーマとした作品づくりに取り組みました。あわせて、明治の大合併や昭和の大合併などのエピソードを紹介することで、参加者はもとより来場いただいた多くの地域の皆様にも、あらためて地域の歴史や風土、魅力を感じていただく機会を設けることができました。

事業報告については、事業分野に沿って以下のとおりです。

(1) 芸術・文化の普及及び振興

伝統芸能1、講演1、音楽2の計4事業を実施。総(延べ)入場者数は2,140名でした。

「川井郁子withアンサンブル響コンサート」については、新宮町文化協会創立30周年記念協賛事業として実施。

(2) 地域住民の芸術文化活動の活性化促進

未就学児を対象とした「おでかけそびあシリーズ」を3回開催。「ピアノリレーコンサート」では、今年度より中学生以上の出演者については演奏時間を7分以内へと従来より2分延長した形で実施しております。

(3) 学習活動の機会提供

昨年度よりスタートした「舞台芸術体験シリーズ」では、「川村亘平斎の影絵と音楽」を開催。終演後には出演者本人による影絵のワークショップを実施しました。

地域住民参加型公演としてオリジナルミュージカル『ようこそ！ほほえみシティへ！！』を創作、上演。本事業には一般財団法人自治総合センターより助成を受けました。

また、「そびあスポット講座」を夏と冬に計19講座を開催。

(4) その他目的を達成するために必要な事業

情報誌「そびあまがじん」を年4回発行。広告枠を設け、一定の収入を獲得しています。アクティブ新宮にて町内へ全戸配布。

友の会「Club Sopia」へは、536名の入会がありました。

新宮町からの受託事業として「新宮町平和祈念映画会」を開催。